

災害時給水栓設置に伴う説明会が実施されました

東日本大震災では約23万戸が断水し、応急給水所には、長蛇の列ができ混乱が生じました。このため、平成25年度から、市内177の小、中、高校に地域住民が開設できる「災害時給水栓」の設置を進められています。今回、五橋中に設置されることになり、10月12日（水）に説明会が実施されました。荒町小には、令和元年に設置されています。



秋の交通安全県民総ぐるみ運動が実施されました



秋の「交通事故防止キャンペーン」を9月26日（月）に、薄暮時の東二番丁・北目町交差点において、通行中の歩行者や自転車利用者に対して横断事故防止を呼びかけました。令和4年8月現在、県内の自転車事故の7割が仙台市で発生し（265件）、その内、青葉区では67件発生しています。自転車が絡む人身交通事故は13件で、前年比で死者が2名増加しています。ヘルメットを着用しましょう。

広瀬川第3雨水幹線工事が順調に施工されています



仙台市では、有名な「内水氾濫」地帯である五橋中正門前の雨水対策も含めて、令和6年9月30日の完了を目指して、大雨対策工事が施工されています。